



一般社団法人日中化粧品国際交流協会 Japan-China Cosmetic Exchange Association

〒650-0045 兵庫県神戸市中央区港島南町 5-5-2 神戸国際ビジネスセンター TEL : 81-78-381-5304 FAX : 81-78-303-3077

<http://www.cosmo-jc.org>

9月26日、神戸国際ビジネスセンター会議室にて、40名以上の来場者をお迎えし【中国化粧品市場と法規制に関するセミナー】を開催しました。

イベント開催告知直後、日中関係が急速に悪化し始め、日本製の化粧品にまで影響が出始めています。そこで、38年間日中の友好・対立・協調を親てきた楊建中協会理事長が、急遽講演内容の一部を変更し、今後中国市場で日本化粧品はどうか？皆様が今一番危惧されている懸案事項について解説しました。

また、中国化粧品新規制は施行以来2年が経ち、この間にも付随した新ルールが次々と制定され、日本企業は疑問や課題を抱えていることと思われます。そのニーズを汲み取り、日中関係が不安定な時期にも関わらず、中国法規制コンプライアンスサービス会社の北京正智遠東化工信息諮詢有限公司(OCI)から2名の講師が、新法規の最新情報をお伝えするため、来日されました。

化粧品コンプライアンス課長 朱紅蓮女史は、【中国新法規下における特殊化粧品登録の現状と展望】をテーマに、中国における特殊化粧品の分析、登録プロセスと難点、今後の登録傾向などについて、OCI副社長 王彦麗女史は中国新法規下での中国化粧品新原料の定義、新原料登録届出の最新要件、新原料の今後の見通しについて解説しました。各講演終了後、多数の質問が寄せられましたが、時間の制約により、全ての質問に十分お答えできなかった点を、今後の改善点とさせていただきます。



そのためセミナー終了後の懇親会では、ご出席いただいた皆様が積極的に質問しようと、講師の前には長い列ができました。中国市場進出、中国市場での販路拡大などについて、皆様が意見交換されている様子に、改めて懇親会の意義を感じました。この場をお借りして、ご参加いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

日中関係の早期改善を期すると同時に、楊理事長が講演の最後に述べられた、『中国市場進出には必ずリスクが伴うが、最大のリスクは、何にもしないことだ！』に即して、日中化粧品国際交流協会は、今後も皆様にとって有益なイベント・講演会等の開催を検討してまいります。

(※講演資料は会員専用ページに掲載しております。)

